

## 第 2 回 北竜町部活動地域移行推進協議会会議 顛末書

日 時	令和 7 年 2 月 1 9 日 (水) 午後 3 時～	場 所	公民館 講堂
-----	------------------------------	-----	--------

出席者	阿部会長、谷本副会長、宮崎委員、鎌田委員、大山口教頭（酒井委員代理）、光野委員、山根委員、小笠原委員、寺嶋委員、植松委員、藤田委員、垣野委員、藤井委員 （欠席：山下委員、坂巻委員、松永委員） 教委：南波課長、岸係長
-----	---

### 協 議 事 項

### 決 定 事 項

・会長挨拶

1. 第 1 回広域連携検討会議について  
(資料 1)

2. スポーツ庁委託事業「地域スポーツ連携・協働再構築推進プロジェクト」の実施結果について  
(資料 2)

3. 部活動地域展開に係るロードマップについて  
(資料 3)

4. 北空知広域モデルについて  
(資料 4)

5. 調査項目について  
(資料 5)

6. 意見交換

進行：南波課長

・阿部会長挨拶  
以降、会長進行

1. 資料 No.1 に基づいて南波課長より説明  
～承認～

2. 資料 No.2 に基づいて南波課長より説明  
～承認～

3. 資料 No.3 について岸係長より説明  
～承認～

4. 資料 No.4 について岸係長より説明  
～承認～

5. 資料 No.5 について岸係長より説明  
～承認～

6. 委員よりいただいた意見や質問は下記の通り

#### 質問

①町として、どれくらいの人材や予算、活動場所、移動手段等を把握しているのか。

→合同部活動の際はタクシーでの移動事業を行っており、他の町よりは移動に関しては進んでいる。人材については、地域の人には人材バンクの登録を進めており、第2段階として今後学校の先生が兼職兼業として希望される方を調査する予定。場所については、町の施設は全て把握しており、予算については、道のガイドラインに基づき1,600円/1hが上限で考えている。

(これについて、他委員より教員の兼職兼業を申請できる時間制限等があるはずなので、調べておくと良いとの助言をいただいた)

②北空知で進めるというのは将来的に必要なのがわかるが、町単独で活動できている少年団や部活動から地域クラブ化してみてもどうか？特に中学校卓球部からやってみてもどうか？

→段階を踏んでやっていきたい。規定作り、予算の確保、人材の確保、活動場所の確保など、課題は多いので、実証事業として週1回でも行えるようであれば、前向きに検討していく。

#### 意見

①地域クラブ化した際の、移動中の事故や、活動中の事故などは、最終的に責任をどこが持つのか、明らかにしたほうが良い。

②各スポーツ協会等は、所属している団体、人材が何をどれくらい教えられるか把握していない可能性が高いので、各種競技の連盟などにも聞き取りを行ったほうが良い。

③留萌では夜6時～吹奏楽の地域クラブを行うと聞いている。送迎面がクリアできるのであれば日中ではなく夜の活動も視野に入れても良いのでは。

④各種大会に出るためのライセンス（コーチIのような資格）を持っている人が指導者いないと、地域クラブ化した際に大会には出場できないことが想定される。今回会議終了後に聞き取りを行ったところ（バレー）R6年度はライセンスがなくても部活動として出場する場合には指導者資格がないと大会に出場できないという規定ではないが、地域クラブで出る際は資格を持った指導者がいないと出場できないようになっている模様。

出た質問や意見は北空知広域連携検討会議等で共有する。